

内部の危険から解放される
キリストにおける復活 #5
ポー・スターン・ブレイディ
2024年・6月・23日

ですから、主の囚人である私は、あなたがたに勧めます。あなたがたは受けた召しにふさわしく歩みなさい。エペソ4:1

アックシオス - 私たちの召命の重みは、私たちの歩みの重みと一致します。多くのことが私たちの歩みを妨げる可能性があります。私が人生で一番多く見てきたのは、苦悩でも失敗でも能力不足でも不安でも教育不足でもありません。それはまったく別のことです。

“イエスは十二弟子にこのように命じ終えてから、町々で教えまた宣べ伝えるために、そこを立ち去られた。 さて、ヨハネは獄中でキリストのみわざについて伝え聞き、自分の弟子たちをつかわして、イエスに言わせた、『きたるべきかた』はあなたなのですか。それとも、ほかにだれかを待つべきでしょうか。 イエスは答えて言われた、「行って、あなたがたが見聞きしていることをヨハネに報告しなさい。 盲人は見え、足なえは歩き、重い皮膚病にかかった人はきよまり、耳しいは聞え、死人は生きかえり、貧しい人々は福音を聞かされている。わたしにつまずかない者は、さいわいである。」マタイによる福音書 11:1-6 口語訳

侮辱: 自分自身または自分の基準や原則に対する侮辱または無視と認識されることによって引き起こされる不快感または憤り。

ギリシャ語: 罠にかける、罪に誘い込む。

“イエスはそこを去って、郷里に行かれたが、弟子たちも従って行った。 そして、安息日になったので、会堂で教えはじめられた。それを聞いた多くの人々は、驚いて言った、「この人は、これらのことをどこで習ってきたのか。また、この人の授かった知恵はどうだろう。このような力あるわざがその手で行われているのは、どうしてか。この人は大工ではないか。マリヤのむすこで、ヤコブ、ヨセ、ユダ、シモンの兄弟ではないか。またその姉妹たちも、ここにわたしたちと一緒にいるではないか」。こうして彼らはイエスにつまずいた。 イエスは言われた、「預言者は、自分の郷里、親族、家以外では、どこでも敬われないことはない」。そして、そこでは力あるわざを一つもすることができず、ただ少数の病人に手をおいていやされただけであった。 そして、彼らの不信仰を驚き怪しまれた。 それからイエスは、附近の村々を巡りあるいて教えられた。”

マルコによる福音書 6:1-6 口語訳

ここでは、慣れ親しんだことが軽蔑を生みます。あなたが働く場所やあなたが奉仕する人々があなたの故郷になります。批判者になるのは簡単ですが、それが皮肉屋にならなければ、それは必ずしも悪いことではありません。皮肉屋になると、批判は私たちの中に毒になります。そして、それは私たち全体に広がります

攻撃 — 攻撃を抱き続けること、攻撃を煽ること、攻撃を長引かせること — は、私たちを破滅させるか、あるいは脇に追いやるかどちらかであり、私はそのどちらにも興味がありません。

1. お互いに攻撃し合う。(自分自身と相容れない他人の意見、あなたの責任範囲を踏みこむ人々、あなたの仕事のやり方に疑問を呈する人々、多くの寛容さを要求する人々、教会全体、ブラッドとその展開、宗派とその展開...あなたのディレクターやあなたが率いるチーム、あなたのボランティア、そして私。)
 - それに直面。 お互いに、イエス様と、自分自身と、セラピストと...とにかく、それに対処してください。いつそれを手放すかを決めて、手放してください。どう対処したらいいかわからない？ 聖霊に尋ねてください。どう対処したらいいですか？ この痛みをどうしたらいいですか？ あなたはこれをどうしたいですか？
 - それを解消する。 許しを通して。風船を落とすことによって。(物語: 証拠のファイルを海に投げ込む...自分が正しかったという証拠をすべて手放す。)
 - 自由につながる癒しと繁栄につながる自由を神に求めてください。(メフィボシエ - ト라우マ的な出来事の子供として落とされたことで、大きな障害が生まれました。彼には、自分が身に付けているレッテルを超えて、ダビデの人生を変える申し出を聞く能力がありません。私たちは、実際の罪からの癒しだけでなく、罪に対して目を光らせ続ける原因となる壊れからの癒しも必要としています。その壊れは、私たちが世界を不公平だと、あるいは自分自身を価値のない人間だとレッテルを貼り続ける原因となります。)
 - 2. イエスに対する侮辱

-あなたの呼びかけとともに

-あなたの人生の状況とともに

-あなたの贈り物とともに

- それを直視してください。イエスにそれを持ちかけてください。物事の見方を変える手助けをしてくれる誰かにそれを持ちかけてください。現在の傷から、攻撃の温床となっている過去の未解決の傷まで、点線をたどってください。